

議会だより



激しいタイヤ争奪戦

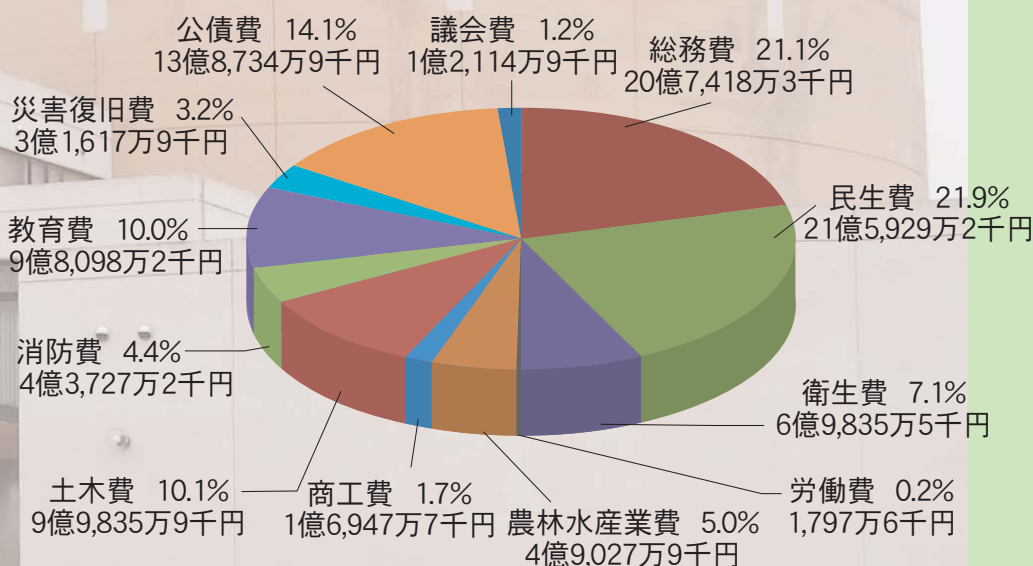
桂中学校体育祭
「獲られたら倍返した!」

表紙	1 P
平成24年度決算	
一般会計の使いみち	2～3 P
監査委員決算審査報告	4～5 P
決算特別委員会報告	6～7 P
9月定例会で決まったこと	8～10 P
一般質問 町政を問う	11～16 P
研修報告	17 P
お知らせ・取材・編集後記	18 P

計の使いみち

歳出総額98億5千万円

第3回 議会定例会



9月定例会は、9月3日から13日の11日間の会期で開催し、条例改正3件、条例制定2件、補正予算6件、決算認定7件、契約の締結2件、同意1件の議案を審議し、すべて原案どおり可決・承認しました。また、陳情2件、報告4件がありました。

□ **基金残高** **51億9,373万円**

町民一人あたり 約252,269円

□ **町債残高** **111億1,262万円**

町民一人あたり 約539,761円

※基金…町が将来のために備えたり、定額の資金を運用するために設けられる資金で、町の積立預金のことをいいます。

※町債…町が事業を行うために資金を調達する一つの手段で、町の借金のことをいいます。

※城里町の人口 20,588人
(平成25年9月1日現在)

平成24年度決算一般会

一般会計

歳入（町に入るお金）	100億9,253万9千円
歳出（町で使ったお金）	98億5,085万2千円
歳入歳出差引額	2億4,168万7千円

主に、次のような事業に使われました。

事業名		金額
総務費	庁舎建設工事設計業務	6,930万円
	デマンド交通システム運行補助	1,887万3千円
民生費	障害福祉サービス費	2億5,029万8千円
	保育所入所運営費	2億3,650万3千円
	後期高齢者医療給付費事業	2億2,093万6千円
衛生費	各種予防接種事業（集団・個別接種）	3,874万3千円
	健康診査各種がん検診事業	2,557万4千円
労働費	緊急雇用創出事業（観光施設への送迎等）	1,449万9千円
農林水産業費	東日本大震災農業生産対策事業	7,500万円
	生産調整対策補助	3,247万8千円
商工費	ふれあいの里4人用キャビン2棟更新工事	1,025万9千円
	鶏足山駐車場設計業務・設置工事	862万2千円
土木費	合併支援徳蔵倉見線県工事委託（繰越）	4,710万円
	町道1492号線排水整備工事	2,803万5千円
消防費	消防事務負担金（水戸市）	3億4,187万4千円
	防火水槽新設・撤去工事	470万4千円
教育費	沢山小学校屋内運動場耐震補強工事	3,234万円
	小学校スクールバス運行業務	2,591万3千円
災害復旧費	道路災害復旧工事（地震災害・繰越含む）	1億962万円

監査委員決算審査報告

8月2日（金）から7日（水）にわたり、平成24年度一般会計決算と特別会計決算・企業会計決算と事業実施状況について審査を行い、その結果、次の意見を付しての報告がありました。

監査委員 加藤木 昭 博
監査委員 阿久津 則 男

- 地方債は、将来的に財政圧迫の要因ともなるので、その縮減については、事業を執行するうえで今後とも特に留意されたい。
- 合併算定替は平成31年度までで、平成27年度以降からは段階的に減額され、大幅な財源不足を生ずることが予想される。また、自主財源の確保が今後の地方自治体運営にとって緊要な課題であり、中長期的な財政計画等により、持続性のある行政運営を図ることが切望される。
- 収入未済額は年々増加してきている。法的な措置を講ずるなど、さらに実効性のある収納対策を図り、滞納の解消、収納率の向上に引き続き努められたい。
- 地方財政にとってはまだまだ厳しい状況が続くことが予想されるので、真の住民サービスとは何かを常に頭に置き、住民が安心して生活できる生活環境を望むものである。

財政比率

	平成24年度	平成23年度	平成22年度
財政力指数	0.38	0.39	0.40
経常収支比率(%)	88.7	88.8	84.7
公債費比率(%)	10.7	11.2	11.6
起債制限比率(%)	10.0	7.1	6.9
地方債現在高	201億1,243万円	205億5,027万円	206億9,406万円

財政力指数……………「1」に近いほどよく、「1」を超えるほど財源に余裕があることを示す。

経常収支比率……………おおむね70%から80%が標準とされる。

公債費比率……………高いほど自由に使える財源がせばまる。おおむね10%程度

起債制限比率……………過去3年平均で20%以上になると起債の許可が一部制限される。

近隣町村との比較

数字で比べてもかなり厳しい!! 今後の財政はどうなる?

決算見込みを的確に把握して、予算編成及び予算補正を適切に行うなど、限られた財源の効率的な運用を図るよう努めることが大事

	財政力指数	経常収支比率(%)	実質公債費比率(%)
城里町	0.377	88.8	15.0
茨城町	0.539	80.4	11.9
大洗町	0.758	93.3	7.6
大子町	0.308	87.3	10.8
常陸大宮市	0.440	86.2	13.3

※「茨城県市町村概況（平成25年度版）」より抜粋

実質公債費比率

率が高いほど財政運営が硬直化していることを示しており、18%以上の団体は地方債の発行に際し許可が必要となり、公債費負担適正化計画を策定し、財政の健全化を図る必要がある。さらに、25%以上の団体は一定の地方債の発行が制限される。

平成24年度特別会計決算

特別会計及び企業会計の決算は以下のとおりです。

会計名		歳入総額	歳出総額	差引額
国保	事業勘定	24億1,577万8千円	23億8,823万5千円	2,754万3千円
	施設勘定	2億4,471万8千円	2億3,937万8千円	534万円
後期高齢者医療		1億8,494万円	1億8,479万2千円	14万8千円
介護	保険事業	17億2,209万9千円	17億2,081万8千円	128万1千円
	サービス事業	408万9千円	408万8千円	1千円
公共下水道事業		12億6,880万7千円	12億2,020万4千円	4,860万3千円
農業集落排水事業		4億3,318万8千円	4億2,734万4千円	584万4千円
水道	収益的収入・支出	6億1,262万6千円	5億5,191万円	6,071万6千円
	資本的収入・支出	2億2,034万8千円	4億4,459万3千円	△2億2,424万5千円

決算特別委員会での主な 質疑・答弁

第3回定例会初日の9月3日、町長から提案された平成24年度城里町決算（7会計）について詳細に審査するため決算特別委員会が設置されました。
 決算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の9月4日に委員会を開催し、平成24年度一般会計決算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険特別会計の決算について審査しました。

（一般会計所管分）

歳入

問 貸付金元利収入で、42万4千円の返還がなかったが、どういうものなのか。

答 震災の時に家が壊れた等により貸出したものですが、償還期間の変更（期間延長）により返還がなかったものです。

問 行政財産使用料の場所は。

答 ホロルの湯、山桜、道の駅かつらの他、石塚地内の法定外公共物分です。

問 新市町村づくり支援事業補助金の内訳は。

答 徳蔵倉見線・池の内片山線・三ツ増線の3路線分の補

助金になります。

歳出

問 常陽銀行窓口業務委託料105万円、毎年同じ金額なのか。窓口業務は変化しているのか。

答 平成19年度から毎年同じで、常陽銀行に委託している県内の町村はすべて同じ金額です。口座振込みやコンビニ収納は多くなりましたが、業務内容等の変化はありません。

問 水道事業会計補助の繰越明許費について、場所は。

答 こび山の水道機場から簡易水道場につなぐ部分になります。

問 入札不調12件の内容は。

答 道路災害復旧工事・河川修繕工事・橋梁橋脚補修工事・町道補修工事・建築関係になります。災害復旧で発注数が多かったです。

（国民健康保険特別会計）

問 施設整備費の内容は。

答 コンプレッサーと薬の分包機になります。

問 運営協議会費について、予算額の半額以上が不用品となつているが、協議会の年間の回数は。

答 年間3回分の予算をとっており。出席状況により報酬の不用額がでてきます。

（介護保険特別会計）

問 介護認定審査会費を減額修正しているが、審査会の回数が減つたのか。

答 同時に障害認定を行っており、そこから報酬が出ていたので、その分減額になりました。

問 歳入の臨時特例補助金の内訳は。

答 東日本大震災で保険料を減免した158名の4月から9月分の減免額に対しての国庫補助です。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の9月5日に委員会を開催し、平成24年度一般会計決算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の決算について審査しました。



教育産業常任委員会の審議状況

(一般会計所管分)

歳入

問 学校給食費の収入未済について、平成17年度から平成23年度までの額が、平成16年度までの額の4倍にも増えているが理由は。

答 平成16年度までは非常に少なかった。城里町になつたとたん、平成17年度以降4倍近く増えたという傾向があります。

ります。督促方法は、督促状の他に、承諾をもたらつて子ども手当から充当しています。

問 町営住宅の収入未済について、滞納整理業務委託の効果はあるのか。

答 24年度から県の住宅管理センターに徴収委託したところ、23年度に対し24年度は170万円ほど減ってきております。

歳出

問 学校によつて違いがあるのか。督促方法は。

答 石塚小学校158万5千円、常北中学校150万3千円、桂中学校、七会中学校、桂小学校、七会小学校、幼稚園は若干の滞納がある。

問 ふれあいの里4人用キャビン2棟更新事業について、4人用は需要が少なくなっていると聞いているが、6人用や8人用のほうが良かったのでは。

答 3カ年計画で、今年度もこれから発注する予定。ご指摘を踏まえて検討していきます。

問 コミセンのトイレ改修工事の内容は。

答 ホールの女子トイレの改修で、半分を洋式・暖房便座・ウォシュレット付にして、身障者用トイレも暖房便座に改修。ロビーの女子トイレも直しました。

(水道事業会計)

問 最大稼働率、有収率、配水管使用効率について。

答 同じような人口規模の全国平均と比較し、最大稼働率70・96%に対し城里町69・68、有収率83・11%に対し城里町80・88%でほぼ同じだが、配水管使用効率は極端に違って、13・76m/mに対し城里町670・21m/mです。

問 上下水道お客様センターの効果について。

答 7月1日に開設し、料金の徴収業務、届け出の受付業務の他、未収金対策を委託しております。

問 水道課、下水道課で統合して未収金対策しているのか。

答 水道課1本でシステム統合しており、担当同士も連携しながらやっています。

問 (農業集落排水事業特別会計) 古内地区の受益者負担金、処理戸数について。

答 受益者負担金は33万5千円、処理戸数は実際には272戸で事業者が3件。宅内工事は70件が申し込みして、36件が接続しています。



ホロル君

※大樹スタジイに住む伝説のフクロウ
性格はやさしく、特技は、スタジイに
実をならせること。

決まったこと

条例改正

▽城里町特別職の職員で非常勤のもの
の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

城里町子ども・子育て会議の設置に伴い、委員等の報酬（日額）を規定するため町条例の一部を改正したものです。

委員長 4,000円
委員 3,500円

▽城里町税条例の一部を改正する条例

国において地方税法の一部を改正する法律が公布され、個人住民税の公的年金からの特別徴収制度の見直し等に伴い、関係文言を改正したものです。

▽城里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国において地方税法の一部を改正する法律が公布され、株式会社等に係る譲渡所得等の課税制度の見直しに伴い、関係文言を改正したものです。

条例制定

▽城里町職員の給与の臨時特例に関する条例の制定

国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律が施行されたことに伴い、町職員の給与を平成25年10月1日から平成26年3月31日までの間、一律2%の引き下げを行うため町条例を制定したものです。

▽城里町子ども・子育て会議設置条例の制定

国において子ども・子育て支援法が施行されたことに伴い、城里町子ども・子育て会議を設置するため町条例を制定したものです。

契約の締結

▽消防ポンプ自動車購入（CD

Ⅰ型機装含む）

契約金額

1,717万8千円

契約の相手方

トキワ産業 株式会社

契約の方法

指名競争入札

▽城里町庁舎建設工事
契約金額

22億2,022万5千円

契約の相手方

戸田・鈴木良・東海 特定建設工事共同企業体

契約の方法

一般競争入札

同意

▽城里町政治倫理審査会委員の選任同意

任期満了に伴い、次の方の選任に同意しました。

植崎 明夫 氏（水戸市）

丹下 榮一 氏（那珂西）

小田部 晴美 氏（下阿野沢）

小嶋 剛 氏（石塚）

阿久津 みさ子 氏（小勝）

久保田 殿司 氏（上青山）

※任期は2年になります。

陳情

▽違法な臓器生体移植を禁ずることを求める陳情書

▽森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択に関する陳情

閉会中の継続審査

9月定例会で決

平成25年度補正予算

一般会計

追加補正

4,944万円

総額 95億2,546万9千円に

歳入の主なもの

地方交付税	2億6,251万5千円
国庫支出金	1,664万3千円
繰入金	△2億3,188万9千円
繰越金	△4,251万2千円
町債	4,049万2千円

歳出

議会費	△124万8千円
総務費	△79万9千円
民生費	△939万6千円
衛生費	172万2千円
農林水産業費	64万9千円
商工費	40万3千円
土木費	△1,250万6千円
消防費	5,266万1千円
教育費	1,765万4千円
災害復旧費	30万円

特別会計

5事業特別会計

会計名		補正額	補正後の額
国保	事業勘定	305万3千円	24億5,681万円
	施設勘定	384万円	2億4,885万1千円
介護	保険事業勘定	517万6千円	16億9,548万9千円
公共下水道事業		128万9千円	11億8,435万2千円
農業集落排水事業		△208万2千円	3億1,800万2千円
水道	資本的支出	553万4千円	6億9,717万8千円

審議した議案と各議員の賛否

第3回定例会の議案等の表決を、賛成は○、反対を×、欠席はーで表示しております。

議案名	議員名											議長の ため 採決 に 加わ って い ない	鯉 本 正 典	小 松 崎 三 夫	小 坪 孝
	蘭 部 一	余 水 紀 夫	三 村 孝 信	河 原 井 大 介	加 藤 文 夫	阿 久 津 則 男	桐 原 健 一	飯 村 吉 伊	小 林 祥 宏	南 條 治	杉 山 清				
城里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町職員の給与の臨時特例に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城里町子ども・子育て会議条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度城里町一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度城里町国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度城里町介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度城里町水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度城里町一般会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度城里町国民健康保険特別会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度城里町後期高齢者医療特別会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度城里町介護保険特別会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度城里町公共下水道事業特別会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度城里町農業集落排水事業特別会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度城里町水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
備品購入契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
城里町政治倫理審査会委員の選任同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

今回5名が質問し、
その要約を掲載しました。

加藤文夫議員…………… 12P

- ・広域農道（阿波山・徳蔵線）の改良工事の進捗について
- ・役場で発送する文書の返信方法について
- ・上阿野沢地区にある町所有の残土置場の管理について

飯村吉伊議員…………… 13P

- ・農業用水対策について
- ・有害鳥獣捕獲対策について
- ・学童教育対策について
- ・少子化対策について
- ・城里町国保七会診療所の建設計画について
- ・民芸の保存、維持、確保について
- ・砕石採掘更新について

河原井大介議員…………… 14P

- ・町内の子供たちへの甲状腺エコー検査について
- ・城里町の産業振興策について
- ・学校給食について

桐原健一議員…………… 15P

- ・不妊治療費の助成について
- ・防犯灯について
- ・投票しやすい環境づくり
投票所入場整理券の改善について

阿久津則男議員…………… 16P

- ・公共下水道（農集排を含む）について
- ・廃止代替バス（笠間～七会）運行について

一般質問

町政を問う

広域農道(阿波山・徳蔵線)の改良工事の進捗について



加藤 文夫 議員

〈町長〉 事業をより一層推進していただけるよう、県に強く要望していく。

加藤 孫根地内にある橋梁工事は、既に橋台部分はできあがっているが、その後工事が進んでいない。今後予定はあるのか。

都市建設課長 平成18年3月に一部供用開始して工事が中断しているが、その先の計画路線に用地の未買収地があったため、工事を進めることが困難になった。

加藤 広域農道改良工事の完成予定はいつごろか。

町長 現在、錫高野地内の県道錫高野石塚線の交差する橋梁工事を進めており、今年度はうぐいすの里北側のり面工事を予定しているが、山間地域のため工事には多額の費用が必要となるため、複数年での施工となる見込みである。



「既にできている橋台」

役場で発送する文書の返信方法について

〈町長〉 配達員による回収は困難であり、従来どおり郵送による返送が適当と思われる。

加藤 各種調査等文書の郵便による返信について、配達員が回収するようなサービスはできないか。

町長 配達員は毎月1人当たり約3千通配達している中で、1軒ごとに回収文書の有無を判断しての回収は困難であることから、個人情報に抵触するような文書等の回収は従来どおり郵送による返送が適当と思われる。

上阿野沢地区にある町所有の残土置場の管理について

〈町長〉 残土の処分を検討するとともに、近隣に迷惑がかからないよう早急に整地を行う必要がある。

加藤 現在、残土の利用目的はあるのか。

町長 昭和54年に、森林公園を含む公営遊園地として整備する計画に基づき、制限外の農地の移動届、農地転用が提出され、その後、当時不足していた公共工事の残土の仮置き場として利用された。現地の残土は、現在のところ再利用する用途はない。

加藤 管理について、適切と考えているのか。

町長 合併以降、残土の搬入は行っていないが、現況は隣接耕作者に迷惑をかけていると同時に、景観を損なっている状況である。今後、地元の方々に迷惑がかからないよう、関係各課で調整の上、現地の管理を行い、町有地の有効利用については、さらに検討してまいりたい。



「草藪になっている残土置場」



飯村 吉伊 議員

農業用水対策について

〈町長〉 現在、県に平成26年度の事業採択に向けて要望中である。

水戸地方農業共済事務組合から経費の3

から1頭当たり3千円の助成があるが、町単独で3万円程度の助成ができないか。また、イノシシ駆除の電柵助成について、

有害鳥獣捕獲対策について

飯村 上赤沢昭和 田圃場農業用水池(ため池)の堰堤全体が、東日本大震災の影響で崩壊状態にあり、早急に復旧工事が必要ではないか。町長 平成26年度県単土地改良事業を導入し、修繕を検討してまいりたい。



「イノシシの被害を受けた水田」

分の1、最高限度額3万円が支給されているが、町単独で、水田ばかりでなく畑や果樹園等に同程度助成できないか。町長 有害鳥獣捕獲は猟友会城里支部に依頼し、有害鳥獣捕獲費用として120万円補助している

ので、1頭当たりの捕獲助成は予定していない。電柵の助成については、町単独では予定していない。

飯村 国保出産育児一時金として42万円支給しているが、実質出産経費は60万円程かかる。実質額

少子化対策について

町長 町としても身体的障害のある方に対しては、周りと協力体制をとって対応していただきたい。

学童教育対策について

飯村 小学校の軽度障害児の受け入れ体制と施設整備について、発達障害の児童が高学年になると移動が困難になると思うが。

城里町国保七会診療所の建設計画について

町長 出産育児一時金の増額のみでは、人口増の推進は難しい。

飯村 救急医療と防災対策を兼ねたドクターヘリ基地の整備を図ってはどうか。

町長 ドクターヘリのランデブーポイントとは、七会地区には七会小学校を含め10カ所指定してあり、難しい。

民芸の保存、維持、確保について

飯村 八木節源太



「敬老会で披露した八木節源太踊り」

飯村 笠間碎石採掘更新時に、上赤沢地区の意見を聴取反映願いたい。町長 地元から要望が町に提出されれば、県に意見書を達する。

碎石採掘更新について

踊りは、100年来続いている。他の団体も含め、今後の維持確保のために財政援助ができないか。町長 民間財団等による地域の伝統文化保存維持費用助成事業等を活用し、支援する。

町内の子供たちへの甲状腺エコー検査について

〈町長〉国の方針に従い、城里町では今のところ考えていない。



かわらい だいすけ 河原井 大介 議員

河原井 今年3月11日に町長は、「城里町の子供を守る会」の母親たちより、福島原発事故による子供たちの健康に対する不安解消のための町の福祉施策等への要望書と署名5790名もの方々から甲状腺エコー検査等の要望を受けたと思うが、町長は保護者の方々の不安軽減を念頭に置いた健康診断等の施策を実施する考えはあるのか。また、保護者の方々が心配する城里町の子供たちへの放射性物質からの健康への影響については、どのように考えているのか。

町長 茨城県内の自治体においても甲状腺エコー検査を実施しているところもあるが、城里町としては考えていない。城里町の子供たちへの健康に対する影響については、私は正



「旧石塚駅前通り商店街」

河原井 2年半後には人口2万人を割り込む城里町の実情において、町としての産業振興策（まちづくりビジョン）商店街の活性化対策について伺う。

町長 昨今の社会・経済情勢の中小企業を取り巻く環境は大変厳しい。企業誘致、新規の企業の立地支援、既存企業への増資を図り、町有地を活用し太陽光発電企業の誘致をする。また、農業においては、農協（JA）と連携し、新規就農

城里町の産業振興策について

〈町長〉商店街活性化については、商工会に対して支援と連携強化を図っていく。

直言って分からない。**河原井** 子供たちへの健康について分からないのであれば、やはり検査をし、保護者の方が安心できる検査制度を確立すべきでは。**町長** 国の方針に従っていく。

学校給食について

〈町長〉事故を防ぐために、救護体制を整え、可能な限り個々の状況に応じた対応に努めていく必要がある。

河原井 学校給食においての食物アレルギーの事故について、児童生徒に対しての緊急時の城里町としての対策、対応及び医療機関との連携はどのようになっているのか。

町長 各学校内の情報共有、救護体制を整えていく必要がある。

教育長 今のところ食物アレルギーに対しては病院との連携

者、農業の経営安定に努める。商店街活性化については、身近な商業地としての魅力の向上、商店経営の近代化の必要性を感じる。商工会に対して行政として支援と連携強化を図っていく。

はない。ただし、事故等の緊急体制については各学校ともマニュアルを作成し、対応している。



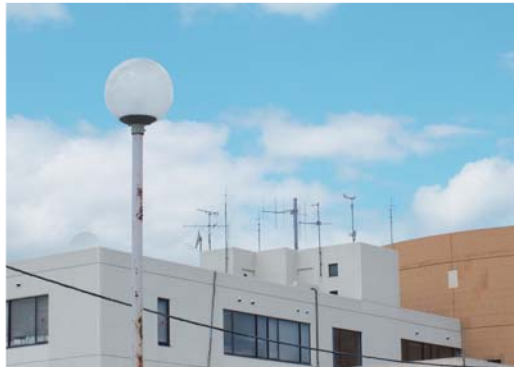
「週1回放射性物質検査している学校給食」

不妊治療費の助成について

〈町長〉平成26年度より実施したい。



きりはら けんいち
桐原 健一 議員



「コミセンの街路灯」

ネによる電
気料金やC
O₂の削減、
長寿命化に
よる維持管
理費の削減
など、メリ
ットを生か
した取り組
みが増えて
いる。本町
においても、
夜間の犯罪

桐原 少子・高齢
化が進行している現
在、不妊治療を受け
ている方に助成をし
てはどうか。
町長 平成21年第
3回議会定例会でも
同様の質問をいただ
いている。県の助成
事業のほか、県内29
市町村が助成事業を
行っており、本町に
おいても平成26年度
より実施したいと考
えている。

防犯灯について

〈町長〉

さらなる安心・安全なまちづくりを推進するため、LED化を検討してまいりたい。

桐原 町公共施設
等の防犯灯や街路灯
をLED化し、電気
料金の削減を目指し
てはどうか。
町長 近年、各自
治体では、防犯灯や
街路灯をLED化に
変えることで、省工

防止と交通安全を
図り、さらなる安心・
安全なまちづくりを
推進するため、LED
化の導入も視野に
入れ、経費負担や事
業効果等を踏まえ、
検討してまいりたい。

投票しやすい環境づくり 投票所入場整理券の改善について

〈総務課長〉

期日前投票の簡便性向上を図れるよう検討してまいりたい。

桐原 投票所入場
整理券の裏面に宣誓
書を記載して、期日
前投票の円滑化につ
なげてはどうか。
総務課長 投票所入
場整理券の裏面に宣
誓書を印刷しておけ
ば、選挙人の方はあ
らかじめ自宅で宣誓

書に記載して投票所
に出向き、投票所の
受付に提出するだけ
で済み、投票が円滑
に進むと思われる。
今後、投票所入場整
理券の見直し、実施
に向けて検討してま
いりたい。

○ 投票当日、ご自分の投票所入場整理券を切り離して投票所に持参し、到着番号の記入を受けてから投票用紙と引き換えてください。
○ 他人の入場券で氏名を偽って投票すると罰せられます。
○ 投票所入場整理券を破損又は紛失したときは当委員会又は投票所係員に申し出てください。
○ 投票所入場整理券の住所氏名等にもし誤りがありましたらお知らせください。

期日前投票・不在者投票期間

場所	期間	時間
コミュニティセンター城里	8月23日(金)から 9月7日(土)まで	午前8時30分 から
桂园書館	9月1日(日)から	午後8時 まで
七会支所	9月7日(土)まで	

城里町選挙管理委員会

「現在の投票所入場整理券の裏面」

宣誓書（兼投票用紙等請求書）

宣誓及び請求年月日 平成 25 年 7 月 日

選挙人氏名

生年月日・性別 期・大・期・平 年 月 日 男・女

現住所

投票当日に投票できない理由を次の表から選んで、該当する番号を○で囲んでください。

1 仕事、学業、地域行事の役員、本人又は親族の冠婚葬祭
2 投票区の区域外に外出、旅行、滞在
3 疾病、負傷、妊娠、老衰、身体の障害
4 交通支障の高等に居住、滞在
5 住所移動のため、他市町村に居住

私は、平成25年7月21日執行の第23回参議院議員通常選挙の当日、上記の事由に該当する見込みです。以上、真実に相違ないことを宣誓し、参議院茨城県選挙区選出議員選挙及び参議院北河代表選出議員選挙の投票用紙（及び投票用封筒）の交付を請求します。

選挙管理委員会委員長 様

「宣誓書の記載のある投票所入場整理券」

公共下水道（農集排を含む）について



あくつ のりお 議員
阿久津 則男

〈町長〉 普及率は79%である。合併浄化槽の補助率を上げる件については、前向きに検討する。

阿久津 公共下水道（農集排を含む）の普及状況と今後の計画範囲を伺う。さらに下水道整備区以外においては、合併浄化槽並びに高度処理浄化槽の補助率を上げ、下水道未普及地区の住民に理解を求めるべきではないか。

町長 普及状況は平成25年3月末現在で79%である。計画範囲については、公共下水道流域地区は上泉・増井の順に、地域環境保全地区は御前山・下阿野沢の一部・高根地区の順に整備を進める。農業集落排水は5地区が完了し、面整備は一段落と考えている。合併浄化槽の補助額は、5人槽29万4千円、7人槽34万2千円、10人槽45万9千円、高度処理浄化槽の場合、5人槽66万4千円、7人槽70万2千円、10人槽75万

2千円である。補助率を上げる件については、前向きに検討する。

阿久津 公共下水道及び農集排特別会計は、維持管理等で毎年5億数千円を町の会計（一般会計）から繰り出している。これを考えれば、合併浄化槽の補助額を5人槽の場合60万円くらい出せないか。

町長 これからの検討課題にさせていただきたい。



「完成した古内地区農業集落排水処理施設」

廃止代替バス（笠間七会）運行について

〈町長〉

タクシーに変えることは難しい。笠間市や運行会社と十分協議を重ね、事前に代替の手段を検討する。

阿久津 バスの利用状況と今後の考え方を伺う。また、平成24年度に473万円を補助したが、利用

者の利便性を考え、タクシーに変えることはできないか。

町長 利用者は七会・笠間の住民合わせて年間2千人程度である。笠間市では地域間交流を重視しており代替バス廃止の予定はないが、沿線地域の過疎化が進んだ場合廃止になる恐れもあるので、十分協議を重ね、事前に代替の手段を検討する。タクシーに変える件については、1点目としてデマンドタクシーを笠間まで運行を拡大すると、

車両の増車、運行方法の変更、各種団体との協議が必要であり、現時点では難しい、2点目として民間タクシーの利用者に料金等の助成をするとすると、七会地区だけ限定することはできない。

阿久津 デマンドタクシーの町外への運行については、赤塚駅・笠間駅・大宮駅等へ場所や時間を限定し、業者も2業者に増やし、運行拡大を要望する。



「廃止代替バス」

長野県飯綱町議会を研修

去る7月22日（月）、城里町議会運営委員会は、本町議会運営の参考とするため、議会基本条例の制定と政策サポーター制度の導入について、先進地である長野県飯綱町議会において視察研修をしてみました。



研修の様子

議会基本条例の制定

目的

地域主権が進む中で、議会及び議員活動の活性化と充実のために必要な議会活動の基本事項を定めることにより、町行政の持続的発

展と町民福祉の向上に寄与することが目的で制定された。

基本的考え

政府が進める地域主権の前進により、自治体の自主的な決定権と責任の範囲が拡大している。議会はその持てる機能を十分に駆使して、町行政を持続的に発展させ地域における民主主義と住民自治の前進にその本来の役割を果たさなければならぬ。そのためにも、あらゆる機会における自由闊達な議論こそ議会の第一の使命であることを基本的な考えとしている。

政策サポーター制度の導入

飯綱町は7年前に町村合併があり、合併前36名の議員がいたが、現在は15名である。

議員定数が減少したことにより、住民の方々より議会や町を支援してもらおうとの考えから、政策サ

ポーター制度を導入するきっかけとなった。
 発足は平成22年4月で、12名の町民の方々が参加（公募2名・要請10名）、平成22年11月には、町長へ提言書を提出。学習と自由討議を重ね、今後も政策提言に向けて研究を重ねている。

飯綱町議会では、平成20年より全戸にアンケートを実施し、議会改革の検討を始め、約半年間、全員協議会・常任委員会・議会運営委員会等で30回以上の自由討議や学習会、視察、研修会を重ね、議会改革の論点の明確化を図り、平成24年9月定例会で議会基本条例が制定されました。

また、町民にわかりやすく、開かれた議会の実現を目指し、更に町へ政策を提言するため、「政策サポーター制度」を導入し、町へ議会と一丸となり活動を行っています。

飯綱町は、町民の福祉向上や民主的で平和なまちづくり等の実現を目指し、数々の努力を重ねており、今後の城里町の議会運営に大いに参考となる視察研修でありました。

飯綱町の概要

飯綱町は、長野県の北部に位置し、西・南は長野市、北は信濃町、東は中野市に隣接する、飯綱山から斑尾山までの穏やかな丘陵地です。町の地形はすり鉢状をなし、底辺部となる町の中心には鳥居川が流れています。

- 【人口】 12,048人
- 【世帯】 4,172世帯
- 【面積】 75.31km²
- 【議員数】 15人
- 【常任委員会】
 総務産業常任委員会
 福祉文教常任委員会
 予算決算常任委員会
- 【特別委員会】
 議会報編集調査特別委員会



飯綱町役場前にて

議会を傍聴してみましよう！

傍聴者報告

第3回定例会(9月3日～13日まで開催)

13人

次回の定例会は、12月10日からの予定です。

(コミュニティセンター城里1階 サークル室の予定)

日程など詳しいことは議会事務局へ

TEL.029-288-3111 (内線 300)



桂地区意見交換会

日時 平成25年9月28日(土)
場所 桂地内
参加者 区長、農業委員、桂地
区議員、町長、副町長、
教育長等29名

意見の主な内容

問(区長) 三世代交流事業を
実施しているが、区費の補助
だけでは事業は厳しいので、
町から少し助成してもらえな
いか。

答(教育長) 町の財政が厳し
いので、地区で何とかしてほ
しい。

問(区長) 増える耕作放棄地
に対してどう思うか。
また、児童生徒数の減少をど
う考えるか。

答(農業委員) 耕作放棄地の
調査はしている。放棄地が増
えるのは農業に魅力がない証
拠である。

答(教育長) 平成27年4月以
降に七会中を統合していきた
い。10年後には中学生数は約
370名に減少する推移とな
る。10年先を考え、方針を決
めていく。

問(区長) 桂支所の跡地利用
はどうなるのか。また、桂公
民館・体育館はどうするのか。
答(町長) 桂支所の跡地利用
は未定である。桂公民館・体
育館は、これから耐震検査を
する。

参加者の感想

初めて意見交換ができたとい
評

取材の感想

執行部と地域の代表の方々
が一堂に会して和やかな交換
会が行われていた。

新しく区長さんになった方
は初めての経験であり、様子
を窺う場面も見受けられた。
日頃の疑問に対して、直接答
えをもらうというケースで、
満足された様子の方もあっ
た。他の方々の質問・答弁を
聞いて、「うんうん」と頷き
納得している方もいた。
全体として、意見の交換会
は好評のようだった。今回、
地域の方の意見を聞く機会が
できて、良かったと思う。
取材担当 三村・蘭部

編集後記

昼夜を問わず蝉が鳴き続け
た夏から、秋の夜の主役コオ
ロギや鈴虫たちに代わった9
月上旬、2020年の五輪・
パラリンピックの開催地が東
京に決まり、歓喜の輪が日本
中に広まっています。

国内唯一稼働中だった大飯
原発は定期検査により止まっ
た。太陽光発電設備の申請が
増えすぎ電力会社の変電所や
送電設備設置が追いつかず、
事業者の接続計画は来年以降
に延期になり実際には全体の
1割が稼働中とか。また、3
月11日の地震と津波の被害、
先般の台風18号による被害と、
東京五輪に沸き立っているこ
とに被災地では復興が遅れる
のではと警戒感が高まってい
ます。

我々編集委員は、町民の皆
様にご指導ご支援をいただき
ながら、親しみやすい広報紙
づくりに取り組んでまいりま
す。

議会広報委員会

- 委員長 三村 由利子
- 副委員長 蘭部 宏一
- 委員 小畑 祥一
- 委員 飯村 吉伊
- 委員 桐原 健一
- 委員 加藤 文夫
- 委員 河原 大介

取材担当 三村・蘭部